

事業概要【校務のDX化による児童生徒の学び支援・充実事業】

自治体名	北海道石狩市	人口	57,157人	事業費	68,957千円
事業概要	授業支援システムの導入により、全児童生徒の多様な学習機会を確保することで、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組みを実現する。				
具体サービス	「児童 生徒・保護者の満足度向上」と「児童生徒の学びの質の向上」を目的として授業支援システムを導入する。 ①クラウド環境で利用可能な授業支援システムを導入することにより、場所を選ばずに特別な支援を必要とする児童生徒を含めた全ての児童生徒に対して多様な学習機会を確保し、協働学習ツールやA Iドリル等の有効活用につなげ、児童生徒の学習環境のデジタル化による学びの充実を加速化させるとともに、保護者連絡におけるデジタル化を推進することで、保護者向けサービスの拡充と校務の効率化を図る。				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①ICT機器を活用した学習状況 ②学校からの保護者連絡のデジタル化 ③授業支援システム、協働学習ツールの使用率向上 【アウトカム指標（成果指標）】 ①全国学力学習状況調査結果におけるICT機器を活用した学習状況 ②学校評価における、連絡のデジタル化に対する保護者満足度 ③児童生徒の授業への満足度				



※上図の赤枠の整備により、事業を実現する。